

にしかつら



主な内容

- 西桂町役場組織及び人事・・・P 2
- 長期総合計画アンケート調査結果・・・P 4～P 6
- 西桂町次世代育成行動計画・・・P 8・P 9
- 子ども手当について・・・P 10
- 町からのお知らせ・・・P 11～
- 行事予定・人のうごき・・・P 15
- フォトニュース・・・P 16



西桂町役場 組織及び人事

【平成 22 年 4 月 1 日現在】



[派遣 西桂町社会福祉協議会 奈良 護]

行政委員会・議会

教育委員会

教育長 川村奇子郎
次長 前田宗重
主幹 川村吉広

総務係

前田宗重

学校教育係

前田宗重

小学校業務員 小野田秋男(臨) 中学校業務員 関戸光夫(臨)
教諭 … 原田二三也(臨) 小学校司書 … 勝俣明美(臨)
中学校司書 … 小俣 育(臨)
学校給食センター調理員(臨) … 小山なを子 希代峰子 宮下澄枝
渡辺喜代子 三浦恵美 小山雪江

社会教育係

川村吉広 川村重人

議会事務局

局長 … 藤江栄一(総務課長) 書記 … 小川 健

農業委員会

局長 … 堀内達也(産業振興課長) 書記 … 永田由永 小山拓磨

西桂町社会福祉協議会

【平成 22 年 4 月 1 日現在】

会長 川村吉則

事務局長 奈良 護

総務部門

事務職員 … 志村和正
ボランティアコーディネーター兼専門員 … 羽田尚美

通所介護部門

デイサービスセンター

看護師 … 小林静子 佐藤友美 佐野美登里
生活相談員 … 奈良まさえ
介護員 … 宮下信子 荒井裕美 中村理恵 郷田千加子 原 栄子
調理師 … 武藤晴美 渡辺めぐみ 運転手 滝沢英治

訪問介護部門

サービス提供責任者 … 遠山かをる
登録ヘルパー … 鳥山美智代 高尾兼子 相澤道子 岡 尚子

居宅介護部門

ケアマネージャー … 木下みはな

組織

長期総合計画

スクールガイド

次世代育成行動計画

子ども手当

町からのお知らせ

その他のお知らせ

行事予定・人のうごき

各種相談員の紹介

行政相談委員

行政相談委員は、国の仕事に関する苦情など相談受付、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。

川村 静男（倉見）

民生委員（児童委員）

社会奉仕の精神を持って、常に住民の立場になって相談に応じ、社会福祉の増進に努めることを任務としている民間の奉仕者です。

会長 小林 勝幸（上町）

副会長 高尾 公也（柿園）

人権擁護委員

人が生まれながらにして持っている人権を守るため、人権侵害に関する相談に応じ、加害者に人権侵害をやめさせ、あるいは被害者の援助救済手続きを行います。

前田 芳三（柿園）
梅田 敏夫（柿園）

消費生活相談員

悪質商法による契約のトラブルや商品事故など消費生活に関する苦情・問い合わせに相談員が被害の救済と相談者自身の力で解決するためのお手伝いをします。

藤江 雅江（倉見）

保護司

保護司は、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者の改善及び更正を助けるとともに、犯罪の予防のため世論の啓発に努めています。

渡辺 清治（柿園）
高尾 昌之（上町）
横田 晴子（本町）
川村 重樹（倉見）

身体障害者相談員

相談員は、身体に障害のある人の社会的自立を助け、福祉事務所と協力をして、障害のある人に対する理解を深めるための活動を行っています。

永田 久弥（下暮地）

消防団幹部改選

3月31日の任期満了により西桂町消防団幹部が次のとおり改選され、町長及び団長より辞令が交付されました。

本部

団長 前田 融一郎
副団長 渡部 隆男
副団長 佐藤 工

技術分団

分団長 梶原 日出男
副分団長 渡辺 幹夫
副分団長 権守 正弘

交通分団

分団長 宮下 和正
副分団長 高山 伸男

第一分団

分団長 渡部 幸夫
副分団長 渡辺 善文
副分団長 牛田 国男
給与 蜂須賀 富士雄

第二分団

分団長 渡辺 英海
副分団長 渡辺 一彦
副分団長 大嶋 克巳
給与 小林 和也

第三分団

分団長 三重 田玄一
副分団長 三浦 浩
副分団長 渡辺 稔
給与 高橋 維雄

第四分団

分団長 滝口 康浩
副分団長 渡部 賢二
副分団長 梅原 誠一
給与 佐藤 誠一

第五分団

分団長 本郷 慎一
副分団長 権守 伸
副分団長 前田 博
給与 新田 信



西桂小中学校 職員異動

4月1日付で教職員の人事異動が行われ、次のとおり新しい先生方が着任されました。

西桂小学校

教諭 堀内 千登勢
教諭 空閑 玲子
教諭 清水 麻実
教諭 村田 奈緒美
教諭 中澤 祐輔
事務職員 鈴木 宏美

西桂中学校

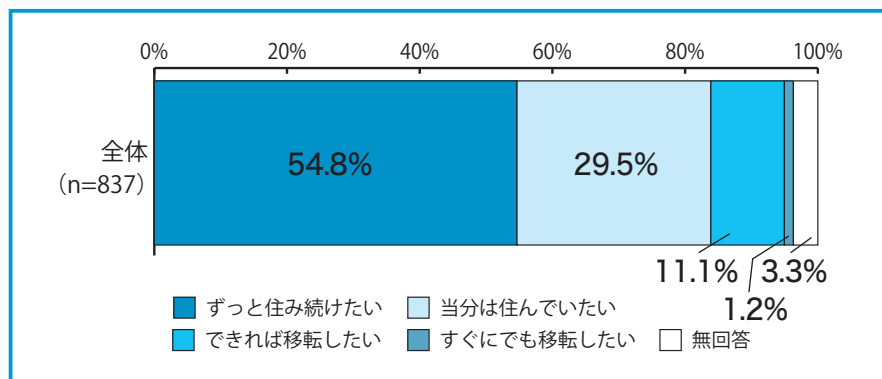
教頭 村松 博己
教諭 小林 裕明
教諭 小佐野 淳一
教諭 奥脇 愛
教諭 原田 二三也
非常勤講師 相川 梨絵
養護教諭 小幡 知菜美

居住意向

あなたは、西桂町にこれからも住み続けたいと思いますか。

*会社の転勤など、やむを得ない状況がないものとしてお答えください。

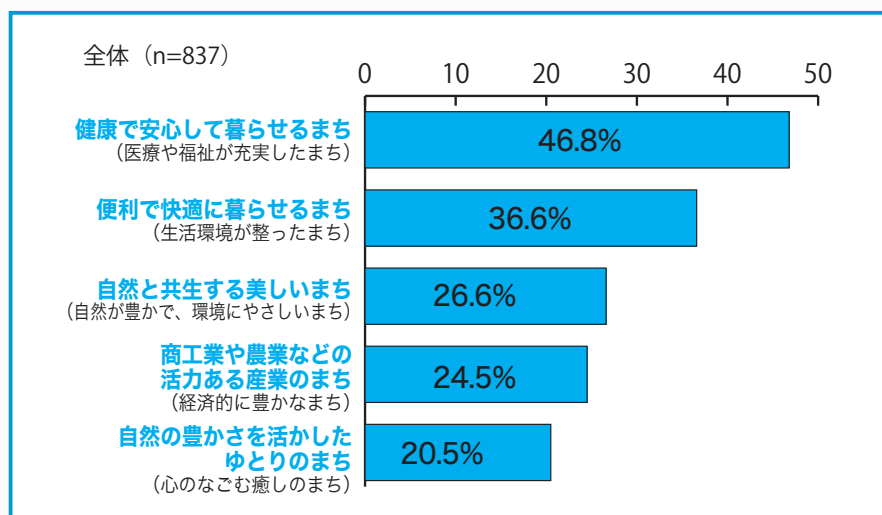
居住意向は、「ずっと住み続けたい」54.8%が最も多く、半数以上となっています。これに「当分は住んでいたい」29.5%を加えた「住んでいたい」層は全体の85%を占めています。一方、「できれば移転したい」11.1%、「すぐにでも移転したい」1.2%となっています。



町の将来像

あなたは、将来、西桂町をどのようなまちにしていきたいと思いますか。

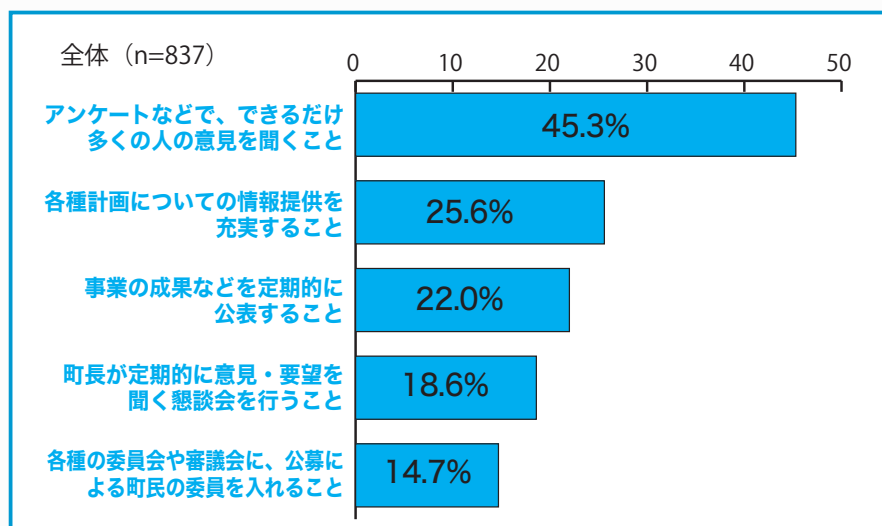
町の将来像として、「健康で安心して暮らせるまち（医療や福祉が充実したまち）」46.8%が最も多く、続いて、「便利で快適に暮らせるまち（生活環境が整ったまち）」36.6%、「自然と共生する美しいまち（自然が豊かで、環境にやさしいまち）」26.6%、「商工業や農業などの活力ある産業のまち（経済的に豊かなまち）」24.5%、「自然の豊かさを活かしたゆとりのまち（心のなごむ癒しのまち）」20.5%となっています。



町民参加の施策

あなたは、町政（まちづくり）への町民参加を広げるためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

町民参加を広げる方法として、「アンケートなどで、できるだけ多くの人の意見を聞くこと」45.3%が最も多く、以下、「各種計画についての情報提供を充実すること」25.6%。「事業の成果などを定期的に公表すること」22.0%。「町長が定期的に意見・要望を聞く懇談会を行うこと」18.6%、「各種の委員会や審議会に、公募による町民の委員を入れること」14.7%となっています。



新しい長期総合計画

～町民皆さんと描く西桂の未来～

町では、平成 23 年度から始まる向こう 10 年間のまちづくりの計画「西桂町第 5 次長期総合計画」の策定を進めています。この計画を策定するに当たり、今年の 1 月に、18 歳以上の住民の皆さんを対象とした「町民まちづくり意向調査（アンケート調査）」を実施しました。今回は、調査結果がまとまりましたのでその概要（抜粋）をお知らせします。

◎町のホームページにさらに詳しい内容を掲載しています。

町民まちづくり意向調査の概要

調査対象：18 歳以上の住民 1,500 人（住民基本台帳から無作為に抽出）

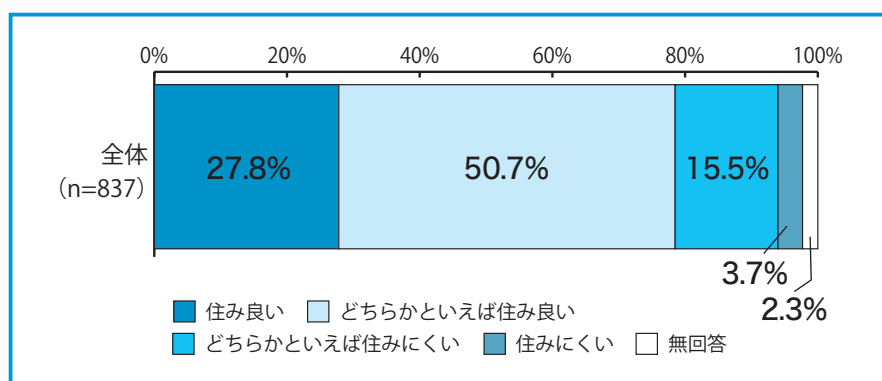
調査期間：2010 年 1 月 20 日～2 月 4 日

回収状況：回収数 837 票（回収率 55.8%）

町の 住み良さ

あなたは、現在の西桂町の住み良さをどのように感じですか。

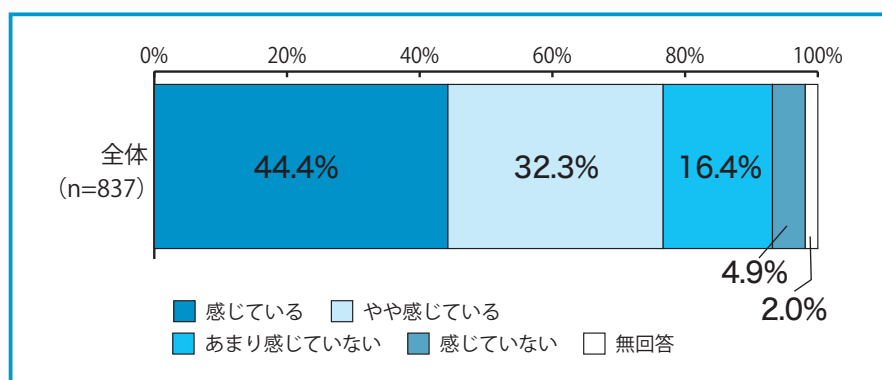
町の住み良さは、「どちらかといえば住み良い」50.7%が最も多く、これに「住み良い」27.8%を加えた「住み良い」層が約 8 割となっています。一方、「どちらかといえば住みにくい」15.5%、「住みにくい」3.7%となっています。



町への 愛着

あなたは、西桂町に対して「自分のまち」としての愛着を感じますか。

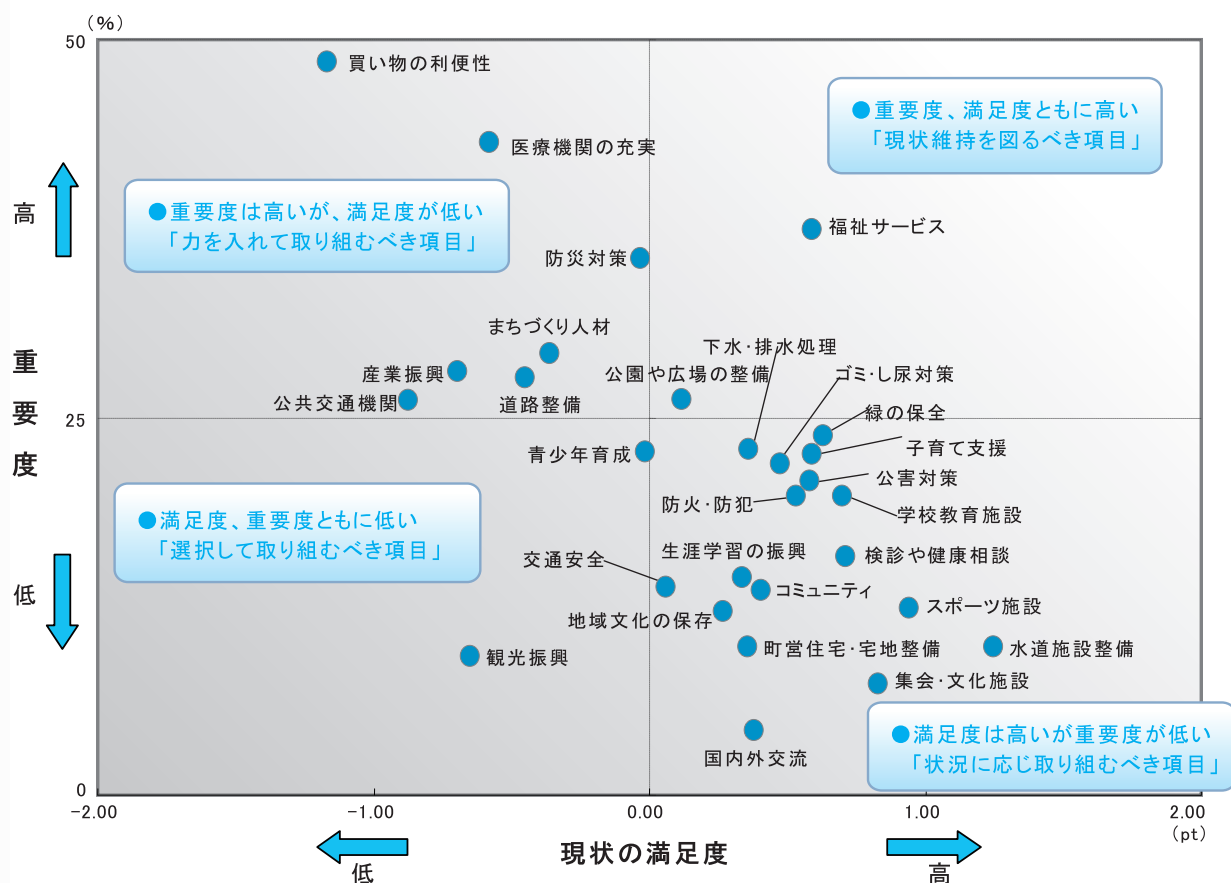
町への愛着は、「感じている」44.4%が最も多く、これに「やや感じている」32.3%を加えた「愛着を感じている」層が約 8 割となっています。一方、「あまり感じていない」16.4%、「感じていない」4.9%となっています。



町の施策の現在の満足度と、今後の重要度について。

次のグラフは、生活環境をはじめとした、各分野にわたる町の主要的施策 28 項目に対する「現在の満足度」と「今後の重要度」について、それぞれの平均値を満足度は横軸に、重要度を縦軸に表したものです。

グラフでは、項目ごとの満足度、重要度の値に応じた 4 つのタイプに分けて、今後の取り組むべき方向性を示しています。



長期総合計画策定に向けた 地区別懇談会を開催します！

町では次の日程により「地区別懇談会」を開催します。懇談会において、それぞれの地域で抱えている課題や今後のまちづくりに向けた意見や提案などを聞かせていただき、「西桂町第 5 次長期総合計画」の策定に活かしていくものです。つきましては、町民皆様の積極的なご参加をお願い致します。

◎ 懇談会の方法

町長と町民による
直接対話方式による

◎ 懇談事項

- ・ 長期総合計画について
スケジュール等説明
- ・ 地区における課題について
- ・ 次期長期総合計画に
望むことについて

開催日	対象地区	開催場所	時間
5月13日(木曜日)	倉見区	倉見公民館	午後7時00分～
5月18日(火曜日)	柿園区	柿園公民館	午後7時00分～
5月26日(水曜日)	本町区	本町公民館	午後7時00分～
5月27日(木曜日)	上町区	上町公民館	午後7時00分～
5月28日(金曜日)	下暮地区	下暮地公民館	午後7時00分～

※各会場事前申し込みは必要ありません。直接お越し下さい。

【問い合わせ先】 総務課 企画係

201 日間の活動大変ご苦労さまでした

今年は、4月に入ってから雪が降るなど、寒さの厳しい日が続きました。スクールガードの皆さんには、昨年度は201日間、児童生徒の登下校や、地域での生活を見守っていただき大変感謝しております。この組織が発足して2年の月日がたちましたが、この間、大きな事故や事件もなく今日に至っております。

日本人にとって大切にしたいことのひとつに礼儀があげられますが、残念ながら最近の社会ではおろそかにされているように思います。スクールガードの皆さんは、「西桂町の子どもを、元気な気持ち良い挨拶が交わせるよう育てたい」との願いから、登下校を中心に子どもたちと挨拶を交わし合っていますが、「子どもたちが積極的に挨拶してくれるようになり気持ちが良いです」「大人も進んで挨拶をしてくれるようになりました」と言う報告をたびたび耳にします。また、「スクールガードの活動に参加して以前より生活に張りが出てきて健康になりました」と、にこにこしながら話してくれるお年寄りの方が何人もおられ本当に嬉しく思います。一方、スクールガードの会員同士が、子どもたちを見守る活動を通して結びつきが強まり、「町中に活気が出てきました」「町の子どもは自分のこどもであり、孫であるという考えが浸透してきました」など、沢山の成果も報告されております。ただ、「活動場所によっては、一人にかかる負担が大きすぎるのではないか」「保護者の方々のできうる限りの協力も必要ではないか」「子どもにとって過保護になりすぎていないか」等の意見も寄せられております。それらの意見を踏まえ、形にこだわらず「何時でも」「どこでも」「どのような方法」でも参加できる範囲で住民の皆さんの協力をいただきながら活動していきたいと考えております。

本年度の総会では、「安全に生活できる賢い子どもや、気持ち良い挨拶ができる礼儀正しい子どもを育てていく」などを目標に活動することを確認しました。また、西桂町の青少年の健全育成に取り組んでおられる、青少年育成町民会の方々と、他の団体の方々とともに連携しながら、西桂町が目指す安全安心の町を、町民自らの手で築き上げていきたいと思っております。



*スクールガードの会員を募集しています。

連絡先は、教育委員会 前田宗重 (25-2941)・倉見 川村祐二 (25-2440)・柿園 渡辺清治 (25-2415)・本町 渡辺源喜 (25-2130)・上町 小野田亀喜 (25-3201)・下暮地 勝俣宗明 (25-2727)

西桂町教育委員会

体力・運動能力

調査を実施します

あなたの体力年齢は
何歳ですか

町内の成人者（20歳～64歳）を対象に体力・運動能力調査を実施します。お気軽にご参加下さい。事前の申込みは必要ありませんので、この機会に自分の体力年齢を測定してみたいいかがですか。
なお、調査結果は体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料として使用させていただきます。

日時 6月25日（金）

受付：午後7時30分
開始：午後8時00分

対象者

20歳～64歳の方（体調不良の方はご遠慮下さい）

調査種目

握力・上体起こし・長座体前屈・立ち幅跳び・反復横とび・20mシャトルラン

持参品

屋内用シューズ・タオル等

※靴底が黒いシューズ等は体育館の床面を汚してしまうことがあるのでご遠慮下さい

会場

西桂小学校体育館

問合せ先

教育委員会社会体育担当

平成 17 年度～ 21 年度）を策定し、子どもの健やかな成長と保護者の子育てを支援するための各種施策・事業を推進する「行動計画」を実施しているところです。

この度、平成 21 年度で前期計画が終了するのに伴い、町民の皆様の子育て支援に関する生活の実態やご意見、ご要望などを把握するための次世代育成支援に関するニーズ調査（以下、ニーズ調査）や、これまでの取り組みの進捗状況の評価を実施し、その結果を踏まえ、新たな行動計画（以下、後期計画 平成 22 ～ 26 年度）を策定しました。

安心の子育て環境のまち にしかつら

2. 成果指標

施策を推進していくにあたり、成果や達成度を客観的な指標により把握できるよう目標値を設定し、進捗状況を把握・評価します。利用者の視点に立った点検・実施が求められているため、それに沿った指標を設定します。

分 野	指 標	現状値	目標値	(備考) 算出方法など
		21 年度	26 年度	
地域で支える子育てのまちづくり	福祉保健課の窓口・相談サービスを知っている割合	70.0%	100.0%	平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
	保育所園外保育事業の実施回数	5	5	福祉保健課調べ
	子育てに対する負担感を感じる割合	44.2%	30.0%	平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
				平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
	育児ボランティアの人数	0	20	福祉保健課調べ
	子育てサークルの参加人数	30	50	福祉保健課調べ
	赤ちゃん訪問指導訪問割合	100.0%	100.0%	福祉保健課調べ
	幼児健診受診率	乳児	100.0%	福祉保健課調べ
		1 歳 6 ヶ月児	100.0%	福祉保健課調べ
		3 歳児	100.0%	福祉保健課調べ
	う歯のない子どもの割合	1 歳 6 ヶ月児	100.0%	福祉保健課調べ
		2 歳児	90.0%	福祉保健課調べ
		3 歳児	90.0%	福祉保健課調べ
	母乳を与える割合（3 ヶ月まで）	57.1%	60.0%	福祉保健課調べ
	低体重児発生率	13.0%	8.0%	福祉保健課調べ
いきいきする力を育む、心身ともにたくましく	両親学級・育児学級を知っている割合	79.3%	90.0%	平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
	家庭教育に関する学級・講座を知っている割合	59.4%	90.0%	平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
	児童館を知っている割合	79.7%	100.0%	平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
	つどいの広場を知っている割合	74.7%	100.0%	平成 20 年度次世代育成支援に関するニーズ調査
	思春期体験事業の回数（年間）	1	2	福祉保健課調べ
	キッズサロンの開催回数（年間）	50	50	福祉保健課調べ
	ひよこ学級の開催回数（年間）	12	24	福祉保健課調べ
	つどいの広場開催回数（年間）	0	250	福祉保健課調べ
	子育てセミナー参加者（年間延べ人数）	134	140	福祉保健課調べ
環境づくり	公共施設の施設内禁煙化	6	11	総務課・教育委員会調べ
	教育施設児童福祉施設の敷地内禁煙化（施設数）			
	スクールガードリーダー登録者数	60	60	教育委員会調べ
	子ども 110 番の家の件数	58	60	総務課・教育委員会調べ

詳細は福祉保健課にお問い合わせください。なお、西桂町次世代育成支援行動計画（後期）は、町ホームページに掲載予定です。

西桂町次世代育成行動計画が立案されました。ダイジェスト版を掲載します。

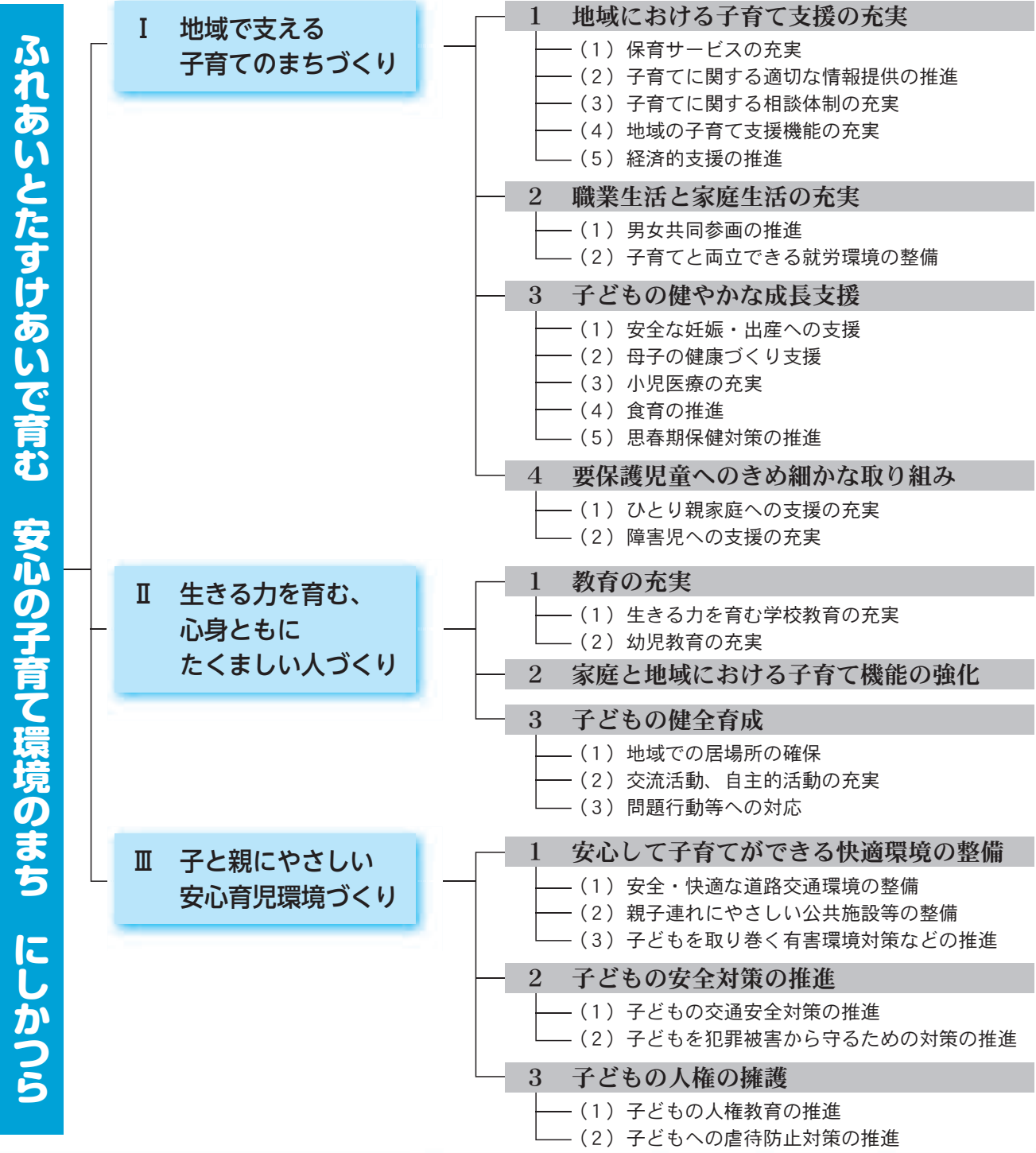
1. 計画策定の趣旨

急速な少子化の進行は、今後、我が国の社会経済全体に極めて深刻な影響を与えるものです。この少子化の流れを変えるため、国や地方公共団体、企業などが一体となって、対策を推進しているところですが、少子化は依然として進行を続けています。西桂町においても、例外なく少子高齢化が進行しており、この現状を踏まえた事業実施、施策の展開が必要です。

西桂町では、国の「次世代育成支援対策推進法」の下、「西桂町次世代育成支援行動計画」（以下、前期計画、

ふれあいとたすけあいで育む

この体系図に沿って、各担当係で計画の企画・立案し安心して子育てができるようなまちづくりを推進します。



子ども手当について

平成 22 年 4 月より、これまでの「児童手当制度」に代わり、新たに「子ども手当制度」がはじまりました。

「子ども手当制度」は、次世代の社会を担うお子様の成長を社会全体で応援することを目的に支給されるものです。

対象となる方は以下のとおりになります。

項 目	(旧) 児童手当 ※平成 21 年度（平成 22 年 3 月）まで		(新) 子ども手当 ※平成 22 年度（平成 22 年 4 月）から
支給対象児童	小学校修了前（小学 6 年生）まで		中学校修了前（中学 3 年生）まで
支 給 額	第 1 ・ 2 子	10,000 円 (3 歳未満) 5,000 円 (3 歳以上)	13,000 円（一律）
	第 3 子以降	10,000 円	
所得制限	あり		なし
支 払 時 期	6 月 ・ 10 月 ・ 2 月		6 月 ・ 10 月 ・ 2 月

手続きの必要な方

- ・平成 21 年度において児童手当の支給を受けていない世帯のうち、平成 22 年度において中学 2 ・ 3 年生となる子どもの居る世帯
- ・現在児童手当の支給を受けているが、平成 22 年度において中学 2 ・ 3 年生となる子どもが居る世帯
- ・所得制限などにより、平成 21 年度において児童手当の支給を受けていない世帯

※手続きの必要な方に関しましては、4 月上旬に役場から申請書類を送付いたしました。

まだ手続きをされていない方は申請をお願いします。

また、上記に該当される方で申請書類が送付されていない方は税務住民課まで連絡をお願いします。

手続きの不要な方

- ・現在児童手当の支給を受けており、平成 21 年度において、小学校修了前（小学 6 年生）までの子どもの居る世帯

※手続きの不要な方に関しましては、平成 22 年 6 月に現況届の提出が必要になりますので、これについては追って通知します。

※公務員の方は勤務先での手続きとなりますので、勤務先にご確認ください。

お問い合わせ 税務住民課

社会教育教室受講生募集

① 刻字教室

のりと木づちを使って、板に文字を浮き彫り又は沈め彫りにし、文字に着色など施し装飾して楽しむ教室です。

講師 渡辺一夫先生

開催日時 6月2日～10月27日

毎週水曜日

午後7時30分～

9時30分

開催場所 渡辺先生宅（倉見）

② 生け花教室

伝統的な生け花から日常的なアレンジまで、自由で多彩な表現が楽しめます。初心者から気軽に参加していただける教室です。

講師 渡辺幸子先生

開催日時 6月3日～10月28日

毎週木曜日

（月3回程度）

午後7時30分～10時

開催場所 ふれあいサロン

三ツ峠

③ 舞踊教室

童謡や歌謡曲を中心とする歌謡舞踊を練習できます。健康体操のつもりで、健康維持のために気軽に楽しく踊れる教室です。

講師 渡辺とき江先生

開催日時 6月2日～10月27日

毎月第1・3水曜日

午後1時30分～

16時30分

開催場所 渡辺先生宅（柿園）

○ 参加費 各教室 1千円

○ 申込方法 5月21日

（金）までに教育委員会までお申込みください。なお、各教室ともに参加者が6名に達しない場合は開催いたしません。

○ その他 材料費等については自己負担となります。

○ その他 材料費等については自己負担となります。

お問合せ先 社会教育担当

川村

環太平洋学生キャンプ・ホームステイ受入家庭募集

1. 目的及び概要

環太平洋学生キャンプは、環太平洋の国々（オーストラリア、カナダ、香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、タイ、アメリカ合衆国）からの男子中高生を対象に、国際交流を目的に実施されるキャンプです。この運営は特定非営利活動法人環太平洋学生キャンプの会及び日本テレビ放送網が主催し、後援・協賛各社の協力の下、無報酬のボランティアスタッフにより運営されます。

当実行委員会では、この環太平洋学生キャンプの1プログラムである、3泊4日のホームステイに協力し、様々な事業を計画する中で、海外の青少年に「素顔の日本」体験・紹介するとともに、日本の象徴でもある富士山麓にある自然豊かな西桂町を紹介していきます。また、

当町滞在中の中学生をはじめ多くの町民と交流し、思いに残るプログラムを計画する考えであります。

つきましては、ホームステイ受入家庭の募集を下記により実施しますので、ご協力をお願い致します。

2. ホームステイ受入期間

平成22年8月3日（火）～8月6日（金） 3泊4日

3. 募集家庭数

11家庭
（各家庭1名から2名の男子中高生の受入をお願い致します。）

4. 環太平洋学生キャンプについて

環太平洋学生キャンプは、1985年、国連の「国際青年の年」を契機に発足し今年で25年目を迎えます。環太平洋地域の諸国から高校生を招待し、「友情・協力・奉仕」の精神に国際理解を

深めることを加え、大自然の中で共同生活や、文化交流を実施し、交流の輪が世界に広がり、この友情の絆が国際紛争や経済摩擦の危機を避け、平和的な解決へと導く力となることを願い、世界平和へ寄与する。

5. 期間中の日程

受入家庭決定後、打合せを行います。

6. 受入家庭募集期間

平成22年5月30日（日）まで

西桂町教育委員会まで電話（TEL25-2941）でお願い致します。

7. その他

① 受け入れ家庭決定

7月初旬頃

② 受け入れ家庭打合わせ

会の開催 7月中頃

8. 問合せ先

PRIC西桂町ホームステイ実行委員会

事務局 渡辺良太

TEL 25-2488

『人間ドック』 総合健診の実施について

今年度も健康管理の一環として、40歳からの働きざかりを対象とした検診を実施いたします。疾病の予防と早期発見に努め、健康の保持を図るため大勢の方の受診をお願いいたします。

委託検査機関・実施日・対象者は下記のとおりです。

申込等の詳細については対象者の方に後日通知をいたします。

委託検査機関	検査実施日	対 象 者
クアハウス石和	7月7日(水) 16日(金)	以下の年齢のとおり
山梨県厚生連 健康管理センター	7月22日(木) 30日(金)	

費 用 自己負担金 10,000 円

定 員 各日とも先着 25 名

対 象 者 40 歳 (S45.4.2 ~ S46.4.1)

45 歳 (S40.4.2 ~ S41.4.1)

50 歳 ~ 60 歳 (S25.4.2 ~ S36.4.1)

そ の 他 ・ 社保被扶養者の方は受診券が必要となります。

・ 社保本人は特定健診分が上乗せされ 15,000 円となります。

特定健診及びがん検診の実施について

- 以下の日程により実施いたしますので対象者の方は申し込みの上、受診をお願いいたします。

検診名	日程	申込期間	時間・場所	受診内容	対象者
特定 健診	7月2日(金) 7月3日(土) のいずれか	5月24日(月) ~5月28日(金) 電話または直接セ ンターに申し込 んでください TEL 25-4000	午前 8:30 ~午前 10:30 いきいき健康 福祉センター	特定健診 3日(土)のみ歯科相談 ○追加項目:心電図・眼底・ 貧血検査 ※今年度より尿酸が追加されました	① 35 ~ 64 歳の 国民健康保険の 被保険者 ② 社会保険被扶養 者※ 1
がん 検診				胃がん・超音波・大腸がん・ 乳がん・肺がん・肺ヘリ カル CT	20 歳以上の 全住民

- 自己負担額

特定健診	胃がん検診	超音波検診	大腸がん検診	乳がん検診 ※ 2	肺ヘリカル CT 検査※ 2	肺がん検診
1,500 円	1,000 円	1,000 円	500 円	1,000 円	1,500 円	無料

※ 1 40 歳以上の社会保険被扶養者の方が特定健診を希望される場合は「受診券」が必要になります。健診の申し込みの際「受診券の番号」が必要になりますので各保険者にお問い合わせください。

国民健康保険および 39 歳以下の社会保険の被扶養者は受診券の必要はありません。

※ 2 「乳がん」・「肺ヘリカル CT」は 65 歳以上の方も対象となりますので受診可能です。

ご不明な点はいきいき健康福祉センター福祉保健課保健係 TEL 25-4000 まで

乳がん検診・子宮がん検診を受けましょう

～女性特有の「がん」は早期発見がポイント～

- 日本人女性の30人に1人が乳がんにかかっていると言われる時代です。乳がん死亡率も増加しています。40～50代がピークと言われていますが30代から確実に患者数は増えています。
- 性行為によるヒトパピローマウイルス（HPV）によっての感染が主な原因といわれている子宮頸がんは、今若い人に多く感染している現状があり初期の自覚症状がないため、定期の検診が必要です。

下記の日程により実施しますので受診して下さい

	子宮がん検診	乳がん検診
対 象 者	20歳以上の女性で 今年度偶数年齢に達する方	20歳以上の女性
自己負担金	子宮頸部…1,500円 子宮頸体部…2,000円	一律1,000円
受 診 方 法	下記指定医療機関で個別に随時受診して下さい ※町発行の受診表が必要です	7/2・3 11/7・8に実施される 町の集団検診で受診して下さい

※ 子宮がん検診の受診表はいきいき健康福祉センターにあります。

※ 乳がん検診は事前に申し込みの必要があります

※ 乳がんについては39歳以下はエコー、40歳からは偶数年はマンモグラフィ奇数年はエコーになります。

子宮がん検診指定医療機関

機 辺 医 院	0554-43-4121	武 者 医 院	0554-23-1166
都 留 市 立 病 院	0554-45-1811	大 月 市 立 中 央 病 院	0554-22-1251
渡 辺 医 院	72-2835	加 賀 谷 医 院	23-2450
深 澤 医 院	24-1183	堀 内 産 婦 人 科 医 院	22-1151
鈴 木 医 院	23-7075	いしだ女性クリニック	25-7100
羽 田 レ デ ィ ー ス ク リ ニ ッ ク	30-0311		

子育てセミナー①

虫歯予防週間にちなんで、乳幼児をもつ親を対象に虫歯予防教室を行います。歯科衛生士さんが『お口のお話』を楽しくして下さいます。この機会に、食べ物や歯についてを学んでみませんか？なお、当日は託児を行います。

日 時 平成22年6月10日（木）

場 所 午前10時～11時半
いきいき健康福祉センター2F

申込み いきいき健康福祉センター 原田まで

(25-4000)

西桂学童クラブ（放課後学童保育）

西桂保育所全面改装のため、YLO会館が保育所となります。放課後学童保育は、保育所完成の10月末まで小学校体育館（2F・多目的ホール）で行う事になりました。多くの方々に、ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力を宜しくお願いします。

「富士五湖広域住民交流 ふれあい親子バスツアー」

夏の休日に親子で
バスツアーに出かけよう！

日時

平成22年7月11日（日）

午前7時出発予定

（雨天決行）

場所

葛西臨海水族園（葛西臨海公園）

内容

見学及び自由散策

※昼食は各自

申込方法

往復はがきにて申し込み

※住所・電話番号（自宅・

携帯共に）・保護者名・

児童名・学校名・学年・

参加者全員の年齢を明記

申込期間

5月6日（木）～28日（金）まで

※5月28日の消印を有効

とし、応募者多数の場合

は抽選を行います。

募集人員

240名

参加対象

富士五湖圏域に住む小学

生以下の子供とその保護者

（親子同伴のみ参加可能）

参加費

大人 1,000円

子供 500円

申込先

〒403-8599

富士吉田市下吉田1896

富士五湖広域行政事務組合振興課

TEL 23-5270

地上デジタル放送を受 信するための簡易な チューナーの無償給付 等の支援について

総務省では、経済的な理由等で地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援を平成21年度（2009年度）から行っており、平成22年度も引き続き行うことを予定しています。

（1）支援の対象となるのは？

対象世帯は、以下の世帯の中でNHKの放送受信料が全額免除となっている世帯です。

①生活保護などの公的扶助を受けている世帯

②障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民

税非課税世帯

③社会福祉事業施設に入居し、自らテレビを持ち込んでいる世帯

（2）受けられる支援の内容は？

地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー」の無償給付、訪問設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合にはその支援も行います。また、共同受信施設やケーブルテレビを利用されている場合には、その改修経費として支援を受ける世帯が負担する額の給付を行います。

（3）支援の開始時期や申込み先は？

平成22年4月以降を予定しておりますが、具体的な日程や申込み先は未定です。改めてお知らせいたします。

（4）ご注意いただきたい点

*支援の申込みには、NHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。
*支援は現物給付です。御自身で購入したチューナー、アンテナ等の費用を清算することはできません。

（5）お問い合わせ先

（本支援に関するお問い合わせ先）

・総務省 地デジチューナー
支援実施センター

電話 0570-033840

FAX 044-966-8719

東富士五湖道路（山中 湖IC～須走IC）夜間 通行止めのお知らせ

NEXCO中日本では、お客様が安全で快適にご利用いただけるよう日々道路の点検・清掃を行っております。このたびは籠坂トンネル設備点検及び道路の補修作業等を行うために夜間通行止めを実施いたします。ご理解とご協力をおねがいいたします。

日程

平成22年5月11日（火）19時

～5月12日（水）7時（12時間）

区間

東富士五湖道路山中湖IC

～須走IC 9.6kmの区間

予備日

荒天時にあつては翌日の

同時刻から開始

お問い合わせ先

大月保全サービスセンター

0554-22-2151

大雨などの気象警報を 市町村ごとに発表します

気象庁では、平成22年5月27日から、気象警報・注意報を市町村を対象として発表します。現在は、西桂町に災害発生のおそれがある場合、「富士五湖」に対して警報・注意報を発表していますが、5月27日からは、「西桂町」を明示して発表します。

なお、テレビやラジオなどで大雨や洪水などの警報・注意報が放送されるときは、画面に表示できる文字数や読み上げ可能な文章の範囲内で伝える必要があるため、これまでとおりの地域名で放送される場合があります。

市町村ごとの気象警報・注意報の詳細な内容は、気象庁ホームページや国土交通省防災情報提供センターの携帯電話サイト（<http://www.mlit.go.jp/saigai/bousaijoho/i-index.html>）に掲載する予定です。

問い合わせ

甲府地方気象台防災業務課
055-222-9101

人口と世帯

平成22年4月1日現在

男 2,316 人 (-7)
女 2,426 人 (-4)
合計 4,742 人 (-11)
世帯 1,503 世帯 (+6)

3月届出

上町
渡邊

総
賢一 親族

おくやみ (死亡)

(小) 野林 泰一
口 匡 代
都留市 上町

おしあわせに (婚姻)

柿園 前島

和志 大明

柿園 川村

快清 清寿 保護者

おめでた (誕生)

慶
弔

5月・6月上旬 行事予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
5月の納税 ●固定資産税 第1期						5月 1 ●児童館休館
2	憲法記念日	3	みどりの日	4	こどもの日	5
6		7				8 ●資源化物回収 am7:00~ ●おやつ作り am10:00~ (いきいき健康福祉センター) ●中学校図書館一般開放日 am10:00~pm3:00
9	10	11	12	13	14	15
		●育児学級 am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●ふれあい健康相談 am10:00~12:00 (ふれあいサロン三つ峠) ●ひよこ学級 am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター) ●ポリオ接種 pm1:00~ (いきいき健康福祉センター)			●児童館休館
16	17	18	19	20	21	22
		●育児学級 am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●乳児健診 pm1:30~ (いきいき健康福祉センター)			●遊戯王カード大会 am10:00~ (いきいき健康福祉センター)
23	24	25	26	27	28	29
			●ふれあい健康相談 am10:00~12:00 (ふれあいサロン三つ峠) ●ポリオ接種 pm1:00~ (いきいき健康福祉センター)	●のびのび広場 am10:45~11:15 (いきいき健康福祉センター) ●5歳児相談 pm4:00~ (いきいき健康福祉センター)		●中学校図書館一般開放日 am10:00~pm3:00
特定健診及びがん検診申込期間 5月24日(月)から28日(金)まで						
30	31	6月 1	2	3	4	5
		●マタニティクラス am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●ひよこ学級 am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)			
6	7	8	9	10	11	12
		●マタニティクラス am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●ふれあい健康相談 am10:00~12:00 (ふれあいサロン三つ峠)	●子育てセミナー am10:00~11:30 (いきいき健康福祉センター)		●資源化物回収 am7:00~ ●児童館休館 ●中学校図書館一般開放日 am10:00~pm3:00

広報に関するご意見・ご感想・ご質問は

TEL : 0555-25-2121 FAX : 0555-20-2015
E-mail : kouhou@town.nishikatsura.yamanashi.jp

